

<2015年4月湘南レース・レポ>

今年2度目の湘南レース、現在暫定トップ（ヒヒヒ、2月1レースだけの成績ですが）果たして首位を守れるか？！

今回のメンバーは

ヘルム・・・(KS)

メイン・・・(YO)

ジブ・・・(F)、(Y)

バウ・・・(G)、カトー(K) の6名。

釣りには人が集まるがレースメンバーはどんどん減り、今回は小網代の「波勝」から3人の助っ人をお願いした。しかも2人は70歳67歳と「のんびりクラスルール」の65歳以上は1%ボーナスがもらえるので乗っているだけで2%の貢献。これが女性ならさらに1%。つまり65歳以上で女性なら1人で2%も頂ける。それを聞いた2人は「女装しようか」と相談している・・・いや、そこまですて勝ちたいわけでは・・・(汗)！！

前日、初島卯月レースが行なわれ「プロパガンダ」がディスマスト「コンテッサ」がスピンをバーストして赤白浮標に端切れを残すくらい吹いた風も、日曜日は3mくらいとフォルタレーザにはちょうどいい風。ただ小雨まじりで肌寒い。

レース海面に着き、スタートラインを流し、風に立てて風軸を読む。大潮で干潮まで1時間半。SSWからの潮。今回のタクティシャンはYOさん。普段小網代はディスタンスレースのみなので（詳しくは舵5月号に）、2月の湘南レースで何十年ぶりに上下コースを走り、昔マッチレースに出ていた頃を思い出し「スタートラインの有利不利とか見るのは楽しい！次もぜひ乗せて下さい」とお願いされたので、タクティクスもお願いしたのだ。そのYOさんがコンパスの数値をメモリながら、「上有利。上から出よう！」と作戦を指示。ヘルムは昨年夏以来レースから遠ざかっているKSさん。その舵さばきはなんだか怪しい。釣りには来るがセーリングはしていない。挙動不審！動きに余裕がない！数年前は毎週レーザーに乗っていたのに？！

第1レース

上よりでアプローチするも流され間に入られ、それでも真ん中やや上から第1列でスタート！出遅れなかったのもまあいい感じ。さあスピードに乗ってGOGO!と行きたいのだがスピードに乗れない。それどころか下から出た「風太郎」に「シモシモ攻撃」を受ける。この風でYAMAHA26に????なんで上れないんだ！するとYさんがボソリ「メイン新しくしましょう」・・・ノ～ビノ～ビのふ～かふ～か、毎日ブームの上で3年半熟成させたセールじゃダメなのね。昔から直近のレースに勝つには1にニューセール、2に船底磨き、3,4がなくて5に練習すると本番で疲れるからやめなさい。と言われているが・・・。

レースは潮と風がややこしい海面で、おまけにKSさんのブランクからレース感を取り戻すのにもひと苦労。1上は「モーニングスター」「バーバリアン」「ルミナス」「フォルタレーザ」「風太郎」の順(?)。レーティングでは「モーニングスター」に続いて2番で回らなくてはいけないのに。スピンセットやジャイブをGさんに教えながら下マークへ。Gさんはうちの若手のエース(40代で)今年は全ポジションを勉強中。ジャイブも決まり「ルミナス」と絡みながら下マークへ。スピンは上降ろしバウハッチへ収納。順位は多少入れ替わったがほぼ混戦。いつもこの辺りで10分後スタートのIクラス艇に追いつかれるので順位がよくわからなくなる。

下マークを回って2度目の上り。「バーバリアン」と「風太郎」が右に突っ込む。それが功を成してタックしてくると「バーバリアン」に先行される。あとで「風太郎」さんに聞いたら右にブローが見えたとか。ただの男の1本ではない。

結局マークアプローチで「ルミナス」にも抜かれ、そのまま4着でフィニッシュ。レーティングでドベかも・・・と、がっかり。

第2レース

ヘルムをGさんに交代。さあ挽回するぞ！第2レースは1周だけ成績は第1レースと変わらない。いや同点なら第2レースの成績で順位が決まるからまだまだ逆転の可能性はある。潮は上げ潮に変わり風はNEだが本部船のバウはSWを向く、おもわず「アンカー効いてないだろ！」とツッコミたくなる嫌な潮だ。先にスタートしたIクラスでリコールが出た。スタートで潮に押されて出ないように要注意。ラインは完全なる上有利。しかしアプローチが早く、停まっ

ていられず真ん中辺まで流されてのがっかりスタート。スタート位置がそのまま順位となり上マークへ。シルベスタ・スタボーロングだったので、スピンをジャイブセットにチェンジ。この時バウハッチ・ホイストに慣れていないカトーはシートを付け替える時フォアガイに絡めてしまった。上げる直前に Y さんが気づきやり直し、その結果スピンが上がるのが遅れ差をつけられる。風はだんだん落ちてスピンははらまない。スピードを得る為にかなり上らせて走るのでその分距離とジャイブが多くなる。プカプカ浮いてる「バーバリアン」の前を通るが次のジャイブで後ろを通る。走ってはいるが前に進んでいない。結局「バーバリアン」に抜かれ3着でフィニッシュ。修正で「モーニングスター」を抜いて2位。この日は4-2で総合3位でした。

帰り機走中エンジン音がおかしくなりすぐにエンジンを切る。出艇時燃料があと10ℓを切っていたのでレース後給油を予定していたが、ゲージを見るとまだ5ℓはありそうなので燃料切れではない。揺れて空気が入ったのか？とりあえずセーリングで戻り近くに来たらもう一度エンジンをかけようということにし、その間マニュアルを読んでエア抜きを確認。以前ポンプの位置などは確認していたが実際にやるのは初めてだ。長浜沖でエンジンを再スタートさせると順調にかかり、そのまま無事給油を終えて上架。以前鈴木さんが燃料ゲージに印をつけて下さり、この日はちょうどその印の位置に燃料がきていた。レース前に入れると重くなるからとスケベ心がヒヤリとさせた。反省反省。

そんなわけで今月は会心のレースにはならなかったけど、総合順位は「バーバリアン」と並び同点首位をなんとか守れました。

フォルタレーザ・カトー